

市長タウンミーティングを開催しました

令和8年度第5回（通算34回目）となります今回は「中核市」をテーマに市長が様々な世代の皆様のご意見やご提案を伺いました。

開催日時 令和8年8月9日（日）午前10時～11時30分

開催場所 こどもと福祉の未来館多目的室1号・2号

参加者 50名



市長コメント

34回目となりますタウンミーティングは「中核市」をテーマにこどもと福祉の未来館を会場に開催いたしました。

たくさんの市民の皆さまにご参加いただきまして、改めまして感謝申し上げます。

1時間30分という限られた時間ではありましたが、「中核市移行に伴う各種データの公表について」、「中核市移行に伴い設置する動物愛護管理センターでは犬や猫の殺処分ゼロを目指してほしい」、「中核市移行に伴う業務負担を軽減するためのAIの活用について」など、様々なご意見・ご提案をいただきました。

いただきましたご意見・ご提案を今後の市政に活かして参りたいと考えております。有難うございました。

参加者の主な声

- 歳入歳出のバランスに関する資料と、現在のサービスが低下しないことに関する資料を考えていただきたい。
- 保健所が作られた後の維持管理や改築の費用が心配です。
- 保健所には動物愛護管理センターが併設されるとのことなので、ぜひ殺処分ゼロを目指してほしいです。
- 新型コロナウイルスの経験を踏まえ、新しい保健所では感染防止に対して市長自らが判断するシステムとしてほしいです。
- 中核市になると業務が増えるとのことなので、AIを活用して職員の業務を軽減していただきたい。
- 中核市になるタイミングで「道の駅」を作ってはいかがでしょうか。
- 新型コロナウイルスの検証をしっかりとうえで保健所を作ってください。